

## 死亡災害の減少に向けた集中的な取組に合わせて、古河労働基準監督署長が安全パトロールを実施

令和4年3月9日



倉庫内の労働災害防止対策について説明を受ける山口署長(写真左から2番目)

古河労働基準監督署(署長 山口 俊宏)は令和4年3月9日、茨城労働局管内における死亡労働災害が急増していることから、死亡労働災害の減少に向けた集中的な取り組みを行う一環として、管内の事業場に赴いて安全パトロールを実施し、フォークリフトを起因とする労働災害防止対策の実施状況等を確認し、同対策のより一層の徹底を呼びかけました。

茨城労働局管内においては、令和4年に入り死亡労働災害が6件も発生し、尊い命が失われています。

古河労働基準監督署管内においても、令和3年の労働災害による死傷者数は、前年と比較し10パーセント以上増加しており、より一層の労働災害防止対策の徹底を呼びかけています。

【連絡先】古河労働基準監督署  
電話:0280-32-3232